

2014年12月号子どもお仕事参観日

子どもお仕事参観日 VOL.4 株式会社最上田組



「子どもお仕事参観日」とは、パパ・ママが普段どんな職場で働いているか
子どもたちが見学する日。子どもと職場の人たちが交流することで、それぞれに大事な家族がいるんだ、お互いに助け合っていこう、と職場のみなさん
に再認識してもらう特別な1日です。子どもたちが張り切って訪問。パパ・
ママが働く姿を、しっかり見てきました！

今回おじゃました会社は・・・



株式会社最上田組

(横手市)

道路整備や災害対応など、みんなの暮らしに身近なお仕事をしている建設会社です。

参加してくれたのは・・・

2人のおじいちゃんとお孫さん3人、
6人のパパとお子さん6人です。

<お孫さん>

蒼太(そうた)くん(3)

愛子(あこ)ちゃん(5)

華子(かこ)ちゃん(3)

<お子さん>

瑛太(えいた)くん(7)

柚羽(ゆずは)ちゃん(5)

陽華(はるか)ちゃん(5)

未来(みく)ちゃん(7)

美結(みゆ)ちゃん(3)

希美(のぞみ)ちゃん(5)



社員委嘱状をうけとて、早速現場へ！

「あなたは今日一日、最上田組社員としてがんばってください」と書かれた「しゃいんしょう」を授与され、どこか誇らしげな表情の子どもたち。早速おじいちゃんやパパと一緒に、工事現場へと向かいます。

「工事現場…？」と一言でいっても、なんだかよく分かりません。そこで、社員の佐々木さんが現場を見ながら、図を使って分かりやすく説明してくれました。

パパたちは、毒素のある成分が流れ込んで汚染された土を入れ替えて、新しい田んぼを作るというお仕事をしているそうです。田んぼの大きさは、サッカーグラウンドでいうと6~7枚くらい。土を運ぶ作業はトラック20台で約5往復したとか！広大な現場を目の前にするとその大変さが伝わってきます。



暑い日も、寒い日も、パパはこんなにがんばっているんだっ！

この日は8月の太陽がかんかんと照っていて、参加したみんなも汗だくに。パパたちはこんな暑い日でも全員長袖で働いているんだとか。お昼休みをとるころには、作業服は汗でびっしょりなんだそう。

暑い日も寒い日も、雨の日もこうして外で一生懸命働いているんだな～と、子どもたちだけじゃなく、付き添いのママやおばあちゃんたちも、ただただ感心するばかりです。



間近で見るバックホー、びっくりするくらい大きいなあ！

さて、いよいよバックホーやキャリアダンプカーなどの重機が登場！「パパたちは全員プロだから、何でも聞いてね」と佐々木さん。かっこいい乗り物に目が輝きだす子。ちょっと怖くて近寄れない子。いつもはパパのだっこをいやがるのに、この日だけはパパにくつづいて離れない子。いろんな反応を見させてくれました。

最後に子どもたちがパパたちへ贈ったメッセージカードには、「ありがとう」「楽しかった」「熱中症に気をつけて」という感謝の気持ちがたくさん書かれていました。いつもかっこいいパパだけど、この日はさらにキラキラと輝いて見えたようですよ！



子どもお仕事参観日を終えて・・・

子どもたち&パパ・ママから

◎未来ちゃん

機械は近くで見ると大きくて怖かった。こんなのを運転しているパパはすごい！

◎愛子ちゃん

機械大好き！おじいちゃんかっこ良かった！

◎蒼太くん

パパは自分の仕事をしっかりとやっていたので、すごいと思いました。

[おじいちゃん・パパ]

◎栄吉おじいちゃん

家族に自分が働いている姿を見せられるのはとても嬉しいことです。子どもとのコミュニケーションのきっかけにもなりますね。

ぜひこの企画を続けてもらいたいです。

◎康夫パパ

同じ年代の人に子どもがいるは知っていましたが、実際に会うのは今日が初めてでした。これからパパ同士で子育ての話がしやすくなります。

◎真一パパ

子どもがブルドーザーに乗って楽しそうにしていました。

ママが「(仕事について)見ると聞くとでは大違い」と言っていたので参加して良かったです。



職場のみなさんから



◎奥山さん(土木主任)

会社にとって若い力は大切。長く働いてもらいたいので、風通しよく、話しやすい社内の環境整備を心がけています。休みの希望は会社のカレンダーに名前を書いてもらって、それをもとに勤務日を調整するなど、社内で助け合っています。

◎藤原さん(総務課)

男性が多い職場。奥さんが働いている職員も多いので、家族で過ごせるようにパパが休みやすいという環境は大事だと思っています。また、会社にとって、従業員の定着度はとても重要。そのためには働く環境の整備が必要で、休日出勤や残業をしないように、ベテランが若手をサポートしたり、現場の効率化や、資格取得なども推進しています。